

2025年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年 ブライダル科 ウエディングプランナーコース ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2025年度昼間部1年 ブライダル科ウエディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	13	16	13	14	56
合計		17	19	15	17	68

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 ブライダル科 ウエディングプランナーコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26	
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26									デジタルスキルⅣ	演	1	26	
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	デジタルスキルⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26	
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26					
	小計				小計				小計				小計				
必修科目	ブライダル総論Ⅰ	講	1	26	ブライダル総論Ⅱ	講	1	26	ブライダル総論Ⅲ	講	1	26	ブライダル総論Ⅳ	講	1	26	
	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52	イベントプロモーションⅢ	演	2	52	イベントプロモーションⅣ	演	2	52	
	業界ガイド	講	1	26	ブライダルセールスⅠ	演	1	26	ブライダルセールスⅡ	演	1	26	ブライダルセールスⅢ	演	1	26	
	ユニバーサルマナー	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅱ	演	1	26					
	トータルビューティⅠ	演	1	26	トータルビューティⅡ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅱ	演	1	26	
	サービスオペレーションⅠ	演	1	26	BC技能検定対策	講	1	26	ブライダルファッション和装Ⅱ	演	1	26	サービスオペレーションⅡ	演	1	26	
	色彩検定Ⅰ	講	1	26	話し方入門	演	1	26	空間コーディネートⅠ	演	1	26	空間コーディネートⅡ	演	1	26	
	宿泊オペレーションⅠ	演	1	26	ブライダルサウンド	演	1	26	空間コーディネートⅡ	演	1	26	接客手話	演	1	26	
	ブライダルフォトⅠ	演	1	26					ブライダルフォトⅡ	演	1	26	ブライダルフラワー	演	1	26	
	ブライダルムービーⅠ	演	1	26					海外ウエディング研究	講	1	26	ブライダルムービーⅡ	演	1	26	
	料理解説	講	1	26					Wedding English	講	1	26	飲料解説	講	1	26	
	ホスピタリティ	演	1	26					社会人教養Ⅰ	講	1	26	社会人教養Ⅱ	講	1	26	
														日本の作法と文化	講	1	26
														SNSマーケティング	演	1	26
	企業実習				実	6	200										
	小計				小計				小計				小計				
	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計				
計	1年 合計				2年 合計				2年 合計				2年 合計				
	2年間 総合計																
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
行事・研修	オリエンテーション(日帰り) スポーツ大会 ステイマナー研修(1泊2日)				就職ガイダンス 選考対策セミナーⅠ・Ⅱ 中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)				オリエンテーション スポーツ大会				中村学園祭 リアルウエディング(イベントプロデュース)				

2025年度昼間部1年 ブライダル科 ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	13	16	13	14	56
合計		17	19	15	17	68

各期全単位を取得すること。

必修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 ブライダル科ビューティスタイリストコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26	
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26					デジタルスキルⅢ	演	1	26	デジタルスキルⅣ	演	1	26	
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26	
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26									
	小計				小計				小計				小計				
	4 104				3 78				2 52				3 78				
必修科目	ブライダル総論Ⅰ	講	1	26	ブライダル総論Ⅱ	講	1	26	ブライダル総論Ⅲ	講	1	26	ブライダル総論Ⅳ	講	1	26	
	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52	イベントプロモーションⅢ	演	2	52	イベントプロモーションⅣ	演	2	52	
	ブライダルファッション洋装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅱ	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅲ	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅳ	演	1	26	
	ブライダルファッション和装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅱ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅲ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅳ	演	1	26	
	トータルビューティⅠ	演	1	26	トータルビューティⅡ	演	1	26	ブライダルビューティⅠ	演	1	26	ブライダルビューティⅡ	演	1	26	
	サービスマナー	演	1	26	BC技能検定対策	講	1	26	ジュエリー入門	講	1	26	ブライダルネイル	演	1	26	
	色彩検定Ⅰ	講	1	26	色彩検定Ⅱ	講	1	26	パーソナルカラーⅠ	演	1	26	パーソナルカラーⅡ	演	1	26	
	ブライダルフォト	演	1	26	ブライダルフラワーⅠ	演	1	26	ブライダルフラワーⅡ	演	1	26	接客手話	演	1	26	
	業界ガイド	講	1	26	ヘアメイクⅠ	演	1	26	皮膚学	講	1	26	ヘアメイクⅡ	演	1	26	
	ユニバーサルマナー	演	1	26					社会人教養Ⅰ	講	1	26	社会人教養Ⅱ	講	1	26	
	料理解説	講	1	26					ビューティ学Ⅰ	演	1	26	ビューティ学Ⅱ	演	1	26	
	ホスピタリティ	演	1	26					ドレスソーイングⅠ	演	1	26	ドレスソーイングⅡ	演	1	26	
														日本の作法と文化	講	1	26
		企業実習				実				6 200							
		小計				小計				小計				小計			
	13 338				16 460				13 338				14 364				
計	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計				
	17 442				19 538				15 390				17 442				
	1年 合計				2年 合計				2年 合計				2年 合計				
				36 980				15 390				32 832					
2年間 総合計																	
												68 1,812					
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	オリエンテーション(日帰り)				就職ガイダンス				オリエンテーション				中村学園祭				
	スポーツ大会				選考対策セミナーⅠ・Ⅱ				スポーツ大会				リアルウエディング(イベントプロデュース)				
	ステイマナー研修(1泊2日)				中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)												

共通科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	キャリアデザインⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部・夜間部全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：就職室				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。 2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。 3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 キャリアデザインとは 「仕事」とは？ 人はなぜ働くのか	1 就職活動スケジュール 求人票の見かた(雇用形態・社会保険・年金制度など)			
	2 キャリアデザインについて① 進路を考えよう（キャリア形成）・専門学生の強みを知る	2 身だしなみについて(就職活動本番の身だしなみ・マナーについて)			
	3 キャリアデザインについて② 企業で求められる人材とは？専門学生の就職活動の流れ	3 履歴書・ESの書き方演習			
	4 自己分析① 就職活動は自己分析から始まる ライフラインチャートを作ろう	4 就職活動における学内ルールについて (求人種別・キャリアサポートセンター利用方法について)			
	5 自己分析② 「これまで何をしてきたか」「今、何をしているか」「これから何をしたいか」を考える	5 自己PR作り方			
	6 自己分析③ 「努力したこと」「自分の性格」を考える	6 会社について知る 企業講演会①			
	7 性格診断 MBTIからみた自身の傾向と向き合う 結果をもとに「長所・短所」を考える	7 志望動機の作り方			
	8 企業研究① 企業研究の進め方 業種・職種を調べる	8 会社について知る 企業講演会②			
	9 企業研究② 先輩の就職先について調べる	9 面接について①(グループディスカッション・面接対策)			
	10 企業研究③ 各企業の特徴について調べる	10 会社について知る 企業講演会③			
	11 企業研究④ 企業の最新動向を把握する	11 面接演習① (本番を想定した面接練習)			
	12 就職活動サイトの登録(マイナビ) 期末試験対策	12 面接演習② (本番を想定した面接練習)			
	13 期末試験返却・解説 前期の振り返り	13 期末試験返却・解説 後期の振り返り			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーションⅠ			科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース1年生			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：井部・須田（礼）・橋本（幸）				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識を身に付けること。 ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学ぶ。				
到達目標	1年次前期の企業実習や後期から始まる就職活動で自信をもって行動できるようになる。				
検定資格	なし・必修・ <u>任意</u> 名称：				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	1 挨拶の重要性・第一印象の重要性 実践ロールプレイ				
	2 相手に良い印象を与えるコツ 実践ロールプレイ				
	3 自己管理4つのポイント				
	4 社会人としてのルール				
	5 報告・連絡・相談 実践ロールプレイ				
	6 敬語の種類・正しい敬語の使い方				
	7 接遇用語の表現				
	8 接遇の立ち居振る舞い（受付・名刺の受け取り方） 実践ロールプレイ				
	9 ビジネス文書（基本文書体裁とルール、宛名書き） 実践ビジネス文書の作成				
	10 ビジネスメール 実践ビジネスメールの作成				
	11 電話のかけ方 実践ロールプレイ				
	12 電話の受け方と取り次ぎ方 実践ロールプレイ				
	13 まとめと振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	1年生 全学科			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：宮崎・中島				
	実務経験：有・無	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2016」(実教出版) ・USBメモリ 				
授業計画	1	Word 基礎,タイピング等		1	Excel 基礎,等
	2	Word 基礎,タイピング等		2	Excel 基礎,等
	3	Word 基礎,タイピング等		3	Excel 基礎,等
	4	Word 基礎,タイピング等		4	Excel 基礎,等
	5	Word 基礎,タイピング等		5	Excel 基礎,等
	6	Word 基礎,タイピング等		6	Excel 基礎,等
	7	Word 基礎,タイピング等		7	Excel 基礎,等
	8	Word 基礎,タイピング等		8	Excel 基礎,等
	9	Word 基礎,タイピング等		9	Excel 基礎,等
	10	Word 基礎,タイピング等		10	Excel 基礎,等
	11	Word 基礎,タイピング等		11	Excel 基礎,等
	12	テスト前予習		12	テスト前予習
	13	テスト返却,確認		13	テスト返却,確認
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 70%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス (授業計画)

科目名	Let's Speak English I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 26 時間 後期 : 26 時間
担当	講師名 : Native teacher				
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容 :			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称 :				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Self-introductions & greetings		1 Asking about family & family members		
	2 Introducing others		2 Describing & comparing personality		
	3 Asking for personal information & repetition		3 Giving & responding to compliments		
	4 Making small talk		4 Talking about clothes		
	5 Review of weeks 1-4		5 Review of weeks 1-4		
	6 Expressing likes & dislikes		6 Talking about routines		
	7 Asking about favourites		7 Asking follow-up questions		
	8 Asking about & telling the time		8 Talking about sequences		
	9 Asking for & giving opinions		9 Talking about ongoing activities		
	10 Review of weeks 6-9		10 Review of weeks 6-9		
	11 Test preparation		11 Test preparation		
	12 Speaking test		12 Speaking test		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A : 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

ウエディングプランナーコース

専門科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：前期 / 塚本 綾 後期 / 小山 かな子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルウェディング、フリープランナーの経験あり(塚本) 結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験(小山)		
授業概要	<p>【前期】「結婚」とはどのようなことかを理解し、挙式スタイルの種類や「挙式・披露宴」の基本的な流れとその意味、内容をひとつひとつ紐解き、ブライダルの本質と魅力を学びます。</p> <p>【後期】結婚という形態はどのように始まり進化してきたのでしょうか。人類の長い歴史をたどり、結婚の始まりから現代に至るまでの変化を時代ごとに検証し、宗教が結婚に与えた影響についても考えていきます。また、日本の結婚の歴史的变化と風習やしきたりの意味について考察します。</p>			
到達目標	<p>「結婚」の意味を理解し、挙式スタイルの種類と特徴、挙式・披露宴の基本的な流れと意味・内容を習得する。</p> <p>日本及び欧米の結婚式の歴史と慣習を学び結婚に関する知識を深める。</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会）			
授業計画	1 イントロダクション 結婚とは	1 日本の宗教と結婚式 (神道・仏教・キリスト教) 結婚の起源		
	2 結婚の法的意義、成立、要件	2 日本の結婚式の歴史(1) 古代・平安時代		
	3 挙式スタイル キリスト教式①	3 日本の結婚式の歴史(2) 鎌倉・室町・江戸時代		
	4 挙式スタイル キリスト教式②	4 日本の結婚式の歴史(3) 明治・昭和時代・現代		
	5 挙式スタイル 人前式、シビルマリッジ	5 結婚に関する文化・しきたり(1) 六輝・忌み言葉		
	6 挙式スタイル 神前式①	6 結婚に関する文化・しきたり(2) 見合い		
	7 挙式スタイル 神前式②	7 欧米の結婚式の歴史(1) 古代		
	8 挙式スタイル 仏前式	8 欧米の結婚式の歴史(2) 中世~近世		
	9 披露宴のスタイル、進行①	9 欧米の結婚に関する慣習		
	10 披露宴のスタイル、進行②	10 宗教と結婚式(1) キリスト教・ユダヤ教		
	11 披露宴のスタイル、進行③	11 宗教と結婚式(2) イスラム教・ヒンズー教		
	12 挙式・披露宴 まとめ	12 欧米の結婚式の実情 イギリス・フランス イタリア・アメリカ		
	13 期末試験の解答・解説	13 総括及びフィードバック (期末試験の講評・解説) 世界の結婚祝いの現状		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	<p>A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C：評価試験 45%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D：評価試験 45%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ビューティースタ일리ストコース			授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期・ <input type="checkbox"/> 後期	単位数：4単位	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：東海林 恵 / 倉 奈央子				
	実務経験： <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容： ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り ホテルでのウェディングプランナーをはじめゲストサービス・フロントにて勤務			
授業概要	前期は校内での模擬挙式の企画・運営・施行を行います。 後期は高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHBの入学を検討している高校生をお招きし、ブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 チームワークの大切さを学び、ブライダル科の授業で学んだことを生かし1年生の集大成となるイベントを創りあげます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントプランニングのノウハウを学ぶ ・チームビルディングを学び、全員でひとつのイベントを創りあげる 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書教材	教科書なし				
授業計画	1 授業概要説明、チームビルディング		1 後期授業概要説明、テーマ決め		
	2 模擬挙式役割、テーマ決め		2 役割決め、演出内容検討		
	3 チームごとに準備①		3 演出内容決定、チームでTODOリスト作成		
	4 チームごとに準備②		4 チームごとに準備①		
	5 チームごとに準備③		5 チームごとに準備②		
	6 チームごとに準備④		6 チームごとに準備③		
	7 ステイマナー研修企画・準備		7 チームごとに準備④		
	8 ステイマナー研修準備		8 リハーサル（部分）		
	9 チームごとリハーサル①		9 部分リハーサル振り返り、チームごとリハーサル		
	10 チームごとリハーサル②		10 リハーサル（通し）①		
	11 模擬挙式運営①		11 リハーサル振り返り、チームごとリハーサル		
	12 模擬挙式運営②		12 リハーサル（通し）②		
	13 振り返り、共有、後期に向けて		13 リハーサル振り返り、最終準備		
成績評価方法	出席状況、意欲やチームワークを意識した取り組み姿勢や、レポートなどの提出物を評価します。イベント当日の出席は必須とします。（公欠以外の欠席はD評価）				
成績評価基準	A：出席率90%以上、授業取り組み姿勢 優 B：出席率75%以上、授業取り組み姿勢 良 C：出席率60%以上、授業取り組み姿勢 可 D：出席率60%未満、授業取り組み姿勢 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	西田 篤史			
	実務経験：有・無	外資系ホテル、日系ホテル及びブライダル企業等にて10数年勤務経験有。		
授業概要	実習、就職後の業界と職務への意識差異の発生を防ぐべく、別授業での詳細の学習別に、業界トレンドやマーケット、職務を知識として学び、授業横断的に役立つことを目的とする。また、ゲスト講話を授業に盛り込み、プロスタッフのマインドやスキルを直に聞くことで、業界を目指す上での意識向上と狭視野からの脱却を目的とする。			
到達目標	業界での就業に必要な基本的な知識やマインドなどを習得し、また、現在の視野を更に広げ、考えを深める。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	パワーポイント、プリントを使用 (全授業にて、雑誌、業界紙、企業HPなどを利用)			
授業計画	1『導入授業』⇒「講師自己紹介、講義主旨説明、アイスブレイク、アンケートタイム」			
	2『結婚・結婚式の基礎知識』⇒「結婚式とは、結婚式という商品とは」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	3『結婚式を知る①』⇒「結婚式までのながれ、ブライダルトレンド数値、結婚式を行なう場所の種類」			
	4『結婚式場を知る①』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク」 ※会場パンフレットを使用			
	5『結婚式場を知る②』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク発表」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	6『結婚式の仕事を知る②』⇒「コラボレーション授業②（ゲスト授業）」 ※P コース ⇒ ブライダル企業 BS コース ⇒ 衣裳企業（もしくはフリードレススタイリスト）			
	7『結婚式のアイテムを知る①』⇒「ブライダルアイテムトレンド①（FB）」			
	8『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド②（進行演出）」			
	9『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド③（引出物）」			
	10『結婚式の仕事を知る③』⇒「コラボレーション授業③（ゲスト授業）」 ※P コース ⇒ ブライダル企業 BS コース ⇒ 衣裳企業（もしくはフリードレススタイリスト）			
	11『結婚式の仕事を知る③』⇒「結婚式の仕事の種類と役割」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	12『筆記試験』対策			
	13 筆記試験 解答・解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ユニバーサルマナー		科目区分	専門科目	
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習	
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：栞原 和希				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ユニバーサルマナー2級所持 2年間の学生教育実施			
授業概要	「ユニバーサルマナー検定資格取得講座」へ向け、興味を持って取り組めるように事前学習を実施。多様性を理解し、様々な場面で積極的に行動できる学生を育成する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の現状と人の多様性を知る。 ・様々な障がいを持つ方の不安を知り、お手伝いの必要性に気付く。 ・社会的弱者についての理解をし、助力できるようになること。 				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：ユニバーサルマナー検定2・3級（一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会） 6月実施				
教科書 教材	講師作成資料				
授業計画	1 ユニバーサルデザイン（マナー）とバリアフリーの概要と解説				
	2 多様性の理解Ⅰ 日本社会の現状（高齢化社会）				
	3 多様性の理解Ⅱ 加齢による身体的変化の特徴				
	4 各種疑似体験とワークショップⅠ 高齢者（階段上り下り、金銭授受）				
	5 多様性の理解Ⅲ 視覚・聴覚障がいの理解				
	6 各種疑似体験とワークショップⅡ ①アイマスク体験 ②言葉を手（体）で表現し伝える				
	7 多様性の理解Ⅳ 車椅子利用者への理解				
	8 各種疑似体験とワークショップⅢ 車椅子自走体験				
	9 多様性の理解Ⅴ 内部障がいの理解				
	10 多様性の理解Ⅵ 知的・精神障がいの理解				
	11 多様性の理解Ⅶ LGBT への理解				
	12 グループワーク 学んだ事に対する自身の気持ちや気づきを共有				
	13 多様性についてのまとめ				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	トータルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期・ <input type="checkbox"/> 後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年			
授業概要	ヘアメイクを基本から学ぶことにより、自分の綺麗、華やかさを引き出す感覚を身に付けていきます。また、ホテル・ブライダル業界において必要な好印象でバランスの良いヘアメイクをセルフで練習していきます。				
到達目標	好印象なヘアメイクが出来るようになる。 社会人として通用するセルフヘアメイク技術の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	ヘアブラシ(シャトリ/猪毛・小) (飛川商店) メイクアップブラシ(DUcare ドゥケア化粧筆 高級天然毛ブラシセット 12本セット) 美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等) ※男子学生はヘアブラシ・メイクアップブラシ・美容用品 不要				
授業計画	1 基本好印象ヘアメイク説明				1 基本ヘアメイク チェック
	2 シニヨンデモンストレーション、メイク説明				2 髪型印象別説明
	3 基本ヘアメイク デモンストレーション				3 ヘアメイク実習①
	4 基本ヘアメイク セルフヘアメイクチェック				4 ヘアメイク実習②
	5 基本ヘアメイク実習①				5 ヘアメイク実習③
	6 基本ヘアメイク実習②				6 ヘアメイク実習④
	7 基本ヘアメイク実習③				7 グループワーク ブライダルトータルプロデュース①
	8 ヘアアレンジ デモンストレーション				8 グループワーク ブライダルトータルプロデュース②
	9 ヘアアレンジ実習 相モデル				9 グループワーク ブライダルトータルプロデュース③
	10 セルフヘアアレンジ				10 セルフヘアメイク トータルプロデュース①
	11 基本ヘアメイク実習①				11 セルフヘアメイク トータルプロデュース②
	12 基本ヘアメイク実習②				12 セルフヘアメイク トータルプロデュース③
	13 基本ヘアメイク実習③				13 セルフヘアメイク トータルプロデュース④
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	サービスオペレーションⅠ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 <u>前期</u>	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：柳堀 絵里菜			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	1年次前期は、サービスマンとしての礼儀作法や、サービス用語を中心に基礎知識を身に付ける。 また前期終了時までには、夏季企業実習に向けての最低限の技術（トレー・皿持ち・備品の名称）を習得することを目的とする。1年次後期はより実践に近いサービスを中心に実技を行う。			
到達目標	お客様のお出迎えからお見送りの一連のサービスの流れを理解し、実践できる。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウィネット）			
授業計画	1【サービスマンとしての礼儀作法】 ・接客7大用語の習得 挨拶とお辞儀の角度・サービス用語や備品の名称 お客様のご案内・チェアサービス			
	2【宴会業務の基礎】宴会の種類と宴会予約と婚礼予約の留意点・			
	3【名称の確認】チャイナウエア・シルバーウエア・グラスウエアセット			
	4【名称の確認】チャイナウエア・シルバーウエア・グラスウエアセット テスト			
	5【トレーサービス/皿持ち】 ・トレーサービス(足の踏み込み・提供方法)			
	6【トレーサービス/皿持ち】①・皿持ち（出し方下げ方）2枚持ち・3枚持ち			
	7【トレーサービス/皿持ち】②・トレーと皿を使用したサービス コーヒーカップ			
	8【トレーサービス/皿持ち】③日本料理の場合			
	9【トレーサービス/皿持ち】④中華料理の場合			
	10【ボトルサービス】・ボトルの注ぎ方、扱い方の習得・コーヒー、紅茶の注ぎ方			
	11【トレーサービス/皿持ち】・お出迎えから料理・ドリンク提供お見送りまで			
	12 期末テストに向けての振り返り			
	13 期末テスト返却【飲料について】			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	色彩検定Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：黒川 裕子			
	実務経験：○・無	実務経験内容：各種学校にて、色彩検定、パーソナルカラーなどの検定対策講座を行っている。色彩検定では、奨励賞を受賞するなどの実績を積んでいる		
授業概要	色の基礎を学習し、冬期の色彩検定3級合格を目指します。 検定対策として、合格するための大切なポイントや覚えるコツなどを分かり易く教えます。配色カードを使い色の表現方法を学び、作品作成などを通して表現力に磨きをかけていきます。検定取得に加え、色の知識を仕事や日常生活に役立てるよう楽しみながら『色を見る力、使いこなす力』を養い2年次に繋げます。			
到達目標	色の基本を知り、ブライダルの業界で色を活用できるようになる 色彩検定3級取得する			
検定資格	なし・ 必修 ・任意 名称：色彩検定3級			
教科書 教材	色彩検定公式テキスト3級編 / 過去問題集3級（最新版） 色彩検定協会 新配色カード199b / 新配色カード199用演習台紙（トーンマップ）日本色研事業（株） 色彩活用研究所オリジナル添削問題 / 検定対策用問題（模擬試験用） 色彩活用研究所（株）			
授業計画	1 オリエン・色の基本①・カラーワーク	1 オリエン・前期復習		
	2 色の基本②	2 色の視覚効果①		
	3 配色の基本① トーン配色	3 色の視覚効果②		
	4 配色の基本② 色相配色	4 ファッション		
	5 色の心理効果①	5 インテリア		
	6 色の心理効果②	6 検定対策①		
	7 光と色/色名	7 検定対策②		
	8 配色の応用① グラデーション	8 検定対策③		
	9 配色の応用② アクセント・セパレーション	9 テーマ別カラーレッスン		
	10 混色	10 テーマ別カラーレッスン		
	11 眼	11 テーマ別カラーレッスン		
	12 配色イメージ・配色まとめ	12 テーマ別カラーレッスン		
	13 期末試験 返却・振り返り	13 期末試験 返却・振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験55%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験55%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	宿泊オペレーション I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：三橋 綾子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルの宿泊部門で10年以上勤務		
授業概要	ホテル宿泊部門の組織を理解し、各部署における役割と業務の基礎を学びます。実習室のゲストルームを使用しベルスタッフのチェックイン業務、ハウスキーピングの客室清掃業務を実践します。チェックインでは接客に重点を置き自分の感性でホスピタリティを磨きます。客室清掃ではベッドメイクを通して快適さや美しさを追求する細部まで妥協しないホスピタリティを学びます			
到達目標	ホテルの客室関連の知識を習得し、自分なりのおもてなしを考え実践する			
検定資格	なし			
教科書 教材	ホテルテキスト 宿泊 I フロント・オフィス編(ウィネット) ホテルテキスト 宿泊 II フロント・サービス編(ウィネット)			
授業計画	1 ホテルの組織図 / 宿泊部門の重要性			
	2 接客の基本マナーと心構え / ホスピタリティの実践			
	3 ドアパーソンの役割と業務			
	4 ベルパーソンの役割と業務 / チェックイン業務			
	5 チェックイン実技練習 / 実技テスト			
	6 実技テスト			
	7 その他業務			
	8 ハウスキーピングの心構えと業務			
	9 ルームステイタス / 客室清掃 / ベッドメイク練習			
	10 ベッドメイク練習 / 実技テスト			
	11 実技テスト			
	12 ホテルにおける SDGs の取り組み			
	13 期末試験 解答解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフォト I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：戸嶋 穂高			
	実務経験：有 無	実務経験内容：写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行なっている。		
授業概要	ブライダル業界の中でのカメラマンの役割 写真の基礎知識 実際の撮影体験 写真撮影の知識を通じて写真を利用するための手がかりとする			
到達目標	ブライダルフォトを通じて写真撮影の正しい知識を身につける			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 イントロダクション：なぜ写真を学ぶのか			
	2 ポートレートとは			
	3 構図について			
	4 写真の歴史とブライダルの商品について			
	5 商品撮影をしてみよう			
	6 光とは何か			
	7 写真を組み合わせる			
	8 色で写真の意味を深める			
	9 集合写真と記念写真			
	10 模倣から始めよう			
	11 形容詞を表現しよう			
	12 ワークショップ・テスト対策			
	13 試験返却・振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルムービー I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：松島 雄二			
	実務経験：有	実務経験内容：ブライダル撮影歴は5年以上で合計300組以上の撮影経験あり		
授業概要	近年、動画を使った広告宣伝や情報発信はどの業界においても大切な位置付けとなっている。動画に関する知識の習得や、実際に撮影編集を通して制作の流れを体験することで社会人としての情報発信能力の向上をはかる。			
到達目標	企画から撮影・編集までの基本的な流れを理解し、一人でも制作可能な力を身につける。			
検定資格	なし			
教科書 教材	なし			
授業計画	1：ブライダルムービーについて、概要と基本知識の理解			
	2：実際の婚礼映像による動画制作の流れを理解する			
	3：スマートフォンの動画編集アプリの使い方と撮影			
	4：スマートフォンを使った簡易的な編集と上映、成果発表			
	5：実際の現場撮影資料による企画立案と映像構成の基礎を理解する			
	6：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_企画、構成作成			
	7：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_撮影、編集			
	8：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_編集、上映			
	9：チームに分かれてテーマに沿った映像制作①_上映、成果発表			
	10：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_企画、構成作成			
	11：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_撮影、編集			
	12：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_撮影、編集			
	13：チームに分かれてテーマに沿った映像制作②_上映、成果発表			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく。 その他、授業内で制作する動画のクオリティも含めた総合評価で判断する。			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 39%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	料理解説			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：大久保 昇				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。			
授業概要	<p>飲食業従事者にとって、料理の知識は必要不可欠である。 結婚披露宴のサービス時やウェディングプランナーの打ち合わせ業務時においても、お客様からの料理に対する質問があった場合には、速やかな返答（説明）が必要となってきます。 又、就職先がホテルであった場合は、レストランでの業務になる可能性もあり、その際に料理の基本知識はなくてはならないものです。ここでは、フランス料理を中心とした基本知識の習得を目指します。</p>				
到達目標	フランス料理のフルコースの名前、サービス順序、よく使われる食材の名称（日本語・英語・フランス語）など、現場に必要な最低限の知識を学ぶ。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：ホテルビジネス実務検定試験				
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウイネット） ※バンケットオペレーションⅠ/Ⅱと併用				
授業計画	1.西洋料理の概要				
	2.アミューズ・オードブルについて				
	3.スープ・パンについて				
	4.魚料理について				
	5.グラニテ・ワインについて				
	6.肉料理について				
	7.デザート・チーズについて				
	8.テーブルマナーについて				
	9.テーブルマナーについて				
	10.日本料理について				
	11.中国料理について				
	12.朝食ビュッフェについて				
	13.披露宴・2次会料理について				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験70%以上、出席率85%以上、平常点優 B：評価試験50%以上、出席率70%以上、平常点良 C：評価試験30%以上、出席率60%以上、平常点可 D：評価試験30%未満、出席率60%未満、平常点不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ホスピタリティ		科目区分	専門科目
対象	昼間部 観光科・鉄道科・エアライン科・テーマパーク科 全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：黒坂 明子			
	実務経験：☑・無	客室乗務員		
授業概要	ホスピタリティマインドとは【相手の立場に立って考え相手を慮る心】です。ホスピタリティの精神を理解し、おもてなしの心を感じよく表現できる人材の育成を目的とします。心理学の知見を応用し行動変容の重要性を学び、自己肯定感を高めることからスタートします。様々なワークを通し、おもてなしの実例に触れながら共に考え、ITHの教育理念に基づいた「ホスピタリティ豊かな人材の育成」のゴールを目指します。			
到達目標	あらゆるタイプの人とも上手に交流できるようになる 周りからみられている自分のイメージを確認し、自己改善を図る おもてなしの心を形にすることができるようになる			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ホスピタリティマインド養成ワークブック (ホロス人材開発研究所・高畑吉宏)			
授業計画	1 オリエンテーション・・・ホスピタリティとは・定義とゴールの確認、自分自身のフィードバック			
	2 ホスピタリティマインドの理解・・・ホスピタリティマインドとおもてなしの心			
	3 自己理解・自己受容・・・まずは自分を知ろう 心理学による自己分析			
	4 自己理解・自己受容・・・人との関わり方において強み弱みに気づき、自己改善に繋げる			
	5 ホスピタリティの確立・・・自己肯定感を高める プラス思考とプラスの視点			
	6 他者理解・他者受容・・・価値観とは グループ討議			
	7 他者理解・他者受容・・・自分や他者のものの見方や考え方の違いを知る			
	8 ホスピタリティの発揮・・・印象ゲーム 他者目線からの自分のイメージを知る			
	9 ホスピタリティの発揮・・・自画像と他画像の違い 第一印象の重要性 心の4つの窓			
	10 豊かな触れ合い・・・ストロークとは 心の栄養物			
	11 豊かな触れ合い・・・人との交流に欠かせないプラスのストローク			
	12 ホスピタリティサービスの本質・・・モノ的なサービスとヒト的なサービス CSとお客様の心理			
	13 ホスピタリティ企業のもてなしから・・・「おもてなしの心」を「形」に・・・			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 A B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 B C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 C D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 D			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルセールス I		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：塚本 綾			
	実務経験： 有・無	実務経験内容：ホテルウエディング、フリーランスウエディングプランナーの経験あり		
授業概要	ウエディングプランナーとして、新規接客の一連の流れ(お客様をお出迎え～ヒアリング～ご案内～クロージング)を理解し、ロールプレイングを交えて接客スキルを学んでいきます。 挙式・披露宴の意味や魅力を伝えるコミュニケーション力を磨いていきます。			
到達目標	ウエディングプランナーとして、言葉遣いや立ち居振る舞い、新規接客の基本的な流れを理解し、ご案内できる接客スキルを身につける。 ロールプレイングを通して、コミュニケーション力やプレゼンテーション力を身につける。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※ブライダル総論Ⅰ・Ⅱと併用			
授業計画	1 ブライダル準備 婚約～結婚式までのスケジュール、日程・時間・会場・挙式スタイルの検討			
	2 ブライダル準備 集客方法、資料請求、問い合わせ・電話対応			
	3 ブライダル商品の特徴、コーディネーター業務とは、心構え、第一印象			
	4 新規接客業務 お出迎え～ご案内～アンケート記入			
	5 ロールプレイング①			
	6 新規接客業務 アンケートについて、ヒアリング			
	7 新規接客業務 会場案内、プレゼンテーション技法			
	8 ロールプレイング②			
	9 クロージング 仮予約・成約へのアプローチ			
	10 ロールプレイング③			
	11 新規接客におけるアフターフォローの手法と意図			
	12 ロールプレイング④ 商品の魅力を伝える			
	13 期末試験/解答解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく 授業意欲・態度、提出物を含めた総合評価			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション洋装 I			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：佐竹 裕子				
	実務経験：有・無	実務経験内容：専門式場にて美容師歴17年・ゲストハウスにてプランナー歴15年			
授業概要	ブライダル業界で活躍するために、必要な知識として「ブライダルファッション」を学びます。一生に一度の輝かしい日をサポートできる人材になるために、知識とマナーを学んでいきます。ブライダルシーンのみならず、フォーマルシーンにも役立つ知識を学びます。				
到達目標	ブライダルファッション全般及び、フォーマルシーンでの衣装についての知識を習得する。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：フォーマルスペシャリスト検定準2級				
教科書教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム (Weddings Beautiful Japan) JAJA フォーマルウエア・ルールブック(カラー)(日本フォーマル協会) ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付)				
授業計画	1 【イントロダクション】 衣装業界・貸衣装業界について				
	2 【新婦洋装】 ドレスのディテール(ライン・ボディス・ネックライン) ドレスのディテール(スリーブ・ウエストライン・スカート他)				
	3 【新婦洋装】 ドレスの素材・装飾・ドレスのサイズ、ドレスの小物(ベール・グローブ・ヘッドドレス)				
	4 【新婦洋装】 ドレス小物(アクセサリ・ブーケ・パニエ・アンダーウェア)				
	5 【新郎洋装】 洋装の歴史、種類、モーニングコート・タキシードの特色				
	6 【ウエディングドレスのデザイン】 デザイン画を作成				
	7 【ウエディングドレスのデザイン】 デザイン画の発表				
	8 【列席者衣装】 フォーマルウエア(メンズ/レディース) 正礼装・準礼装・略礼装				
	9 【親族の衣装】 両家両親・仲人夫妻・兄弟姉妹の衣装				
	10 【ブライダルパーティ】 ブライダルパーティの意味と役割、それぞれの衣装				
	11 【ゲストドレスの選択】 結婚式に友人として出席する場合、親族として出席する場合				
	12 【グループワーク】 イメージに合わせたドレスのセレクト・発表準備				
	13 期末試験 解答・解説 / イメージに合わせたドレスの発表				
成績評価方法	下記評価基準に基づく 平常点には授業参加意欲を含む				
成績評価基準	A：評価試験90%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	BC 技能検定対策		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1 年 後期	単位数	後期：1 単位	時間数
担当	講師名：東海林 恵			
	実務経験： 有・無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ブライダル業界についての理解を深めるとともに、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会が実施する国家検定ブライダルコーディネーター技能検定 3 級合格を目指します。			
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定 3 級合格を目指します。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：ブライダルコーディネーター技能検定 3 級			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)			
授業計画	1 ブライダルコーディネーター技能検定とは、結婚の定義、結婚の歴史			
	2 ブライダル市場			
	3 挙式（教会式・人前式・仏前式）			
	4 新規接客業務			
	5 成約後打合せ業務			
	6 衣装、花、美容			
	7 料飲、サービス、会場レイアウト			
	8 トラブル対応、クレーム対応、著作権			
	9 筆記試験過去問①			
	10 筆記試験過去問②			
	11 筆記試験過去問③			
	12 実技試験対策①			
	13 実技試験対策②			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	話し方入門	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース	授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位
担当	講師名：印南 留美		
	実務経験：(有)・無	・ブライダルMC約2,850組 ・株式会社デリ・アート 司会事業部 顧問 ・企業向け話し方研修講師 ・内閣府ラジオナレーション ・企業PVナレーション ・企業式典/イベントMC ・都内大学非常勤講師	
授業概要	【基礎編】話し方の基礎を学び、表現する力を養い、話し方のマナー・正しい日本語を身に付ける 【応用編】挙式・披露宴全体の進行役としてのスキルを身につけ、業界に携わる話し方の基本を身につける （基礎編：7時間、応用編：6時間）		
到達目標	社会人として自己を表現することの出来る力・会話でのコミュニケーション能力を身に付ける ・自己アピール可能な会話力の養成と好印象を残す接遇マナーの体現 ・ブライダル業界に必要な言葉遣いを学び、身に付ける ・司会者（進行役）の役割と重要性を知り、挙式、披露宴を創り上げ司会者目線で体現する		
検定資格	なし・必修・任意 名称：		
教科書 教材	なし（オリジナル配布テキスト）		
授業計画	1【基礎：話し方について】正しい発声&滑舌、表情とコミュニケーション、伝わる言葉の選びかた		
	2【基礎：話し方について】視覚情報と聴覚情報の統一性、		
	3【基礎：話し方について】話し方と視線の関係性・空間管理の利用法		
	4【基礎：話し方について】挨拶の基本、ジェスチャーの取り方、 コミュニケーションのゴールデンルール・好印象な言葉の伝え方		
	5【基礎：話し方について】敬語の使い方・正しい日本語の使い方、クッション言葉、言葉癖の修正、 間違いの多い言葉		
	6【基礎：話し方について】聴く姿勢&話す姿勢、学び得たスキルで会話でのコミュニケーションを実践		
	7【基礎：話し方について】学び得たスキルを通じて、自己表現をする		
	8【応用：会話力を高める】好感の持てる言葉の言い回し、コミュニケーション能力チェック		
	9【応用：MCとしてのマナー】ブライダルMCのマナーとMCの役割、好感の持てる立ち居振る舞い		
	10【応用：ブライダルMC】各種演出や実際のMCコメントを知り披露宴MCとして実践		
	11【応用：実践】現代の挙式スタイルと人気の演出について知る。人前式プランニング実践		
	12【応用：表現】ブライダルMCというスキルを通じて、自己表現をする		
	13【まとめ】期末試験解答解説		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく		
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 39%未満、出席率 60%未満、平常点 不可		

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルサウンド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：永島 さおり			
	実務経験：有	ブライダルやフューネラルセレモニーをはじめ、舞台イベント、企業パーティー、ホテルやレストラン等においての生演奏・音楽企画演出を手がける。映像音響処理技術者資格保有。		
授業概要	<p>挙式、披露宴で重要な役割を持つ音楽演出。特に婚礼は出席されるお客様の年齢層や出身地も様々で、好みや習慣も多様です。その中で、どなたとも共有できる感動的且つ効果的な演出方法や心地よく過ごせる音の空間を提供する技術、お客様が希望するテーマや雰囲気合った選曲や提案ができる知識やセンスを身につけます。実習では実際に音響機材を使用して様々な場面をシミュレートします。</p>			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴一件分の音楽を条件に合わせてコーディネートできる ・音響機材の基本的な操作ができる 			
検定資格	なし			
教科書教材	オリジナルテキスト、参考資料配布			
授業計画	1 進行表に合わせて一件の披露宴の音楽をコーディネート（初日と最終日 合計2回実施）			
	2 楽曲使用に関する権利と申請に関して			
	3 ブライダルにおける音楽演出の移り変わり			
	4 音や楽曲による演出効果			
	5 音楽に関する基礎知識（ジャンルに関する知識 / 楽曲をイメージづける要素 / 楽曲の構成を知る）			
	6 挙式での音楽			
	7 披露宴での音楽			
	8 生演奏に関して			
	9 音響機材の基礎知識			
	10 ブライダル演出において知っておきたい音響用語			
	11 当日の会場で（サウンドチェック / 会場スタッフとの打ち合わせ / お客様の余興への対応）			
	12 実技発表（音響機材を使用して披露宴のさまざまな場面をシミュレート）			
	13 ブライダルサウンド 授業のまとめ			
成績評価方法	下記評価基準に基づく（授業、実技発表取り組み姿勢による加点減点あり）			
成績評価基準	<p>A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、提出物・平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、提出物・平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、提出物・平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、提出物・平常点 不可</p>			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	企業実習		科目区分	専門科目	
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	実習	
実施期	1年 前期・後期	単位数	6単位	時間数	200時間
担当	実習担当者				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：各企業現場指導者より			
授業概要	<p>ブライダル・ホテル企業に出向き、授業では学ぶことのできない接客をはじめとする業務を実際の体験を通して理解する。</p> <p>ブライダル業界人になる為の心構えや接客、社会人としてのマナーを習得し、精神的な成長、かつ、技術的な成長を成し遂げて、社会に出るための準備を目的とする。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・実践業務を学び、知識と技術の向上 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書教材	なし				
授業計画	<p>【実習内容】 各企業の館内及び施設見学、接客ルールやマナーを学ぶ</p> <p>【ホテル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランサービス（朝・昼・夜） ・宴会サービス ・バンケットサービス ・ロビーサービス ・客室サービス <p>【ブライダル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルプランナー／アシスタント ・音響、照明、映像オペレーター／アシスタント ・衣裳アシスタント ・ウェディングキャスト ・ゲストリレーション 				
成績評価方法	企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する				
成績評価基準	<p>R：実習修了時間 200時間以上</p> <p>D：実習修了時間 200時間未満</p>				

ビューティースタylistコース
専門科目

25 年度シラバス (授業計画)

科目名	ブライダル総論Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：前期 / 塚本 綾 後期 / 小山 かな子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルウェディング、フリープランナーの経験あり(塚本) 結婚式場案内及びホテルの婚礼新規接客業務を経験(小山)		
授業概要	<p>【前期】「結婚」とはどのようなことかを理解し、挙式スタイルの種類や「挙式・披露宴」の基本的な流れとその意味、内容をひとつひとつ紐解き、ブライダルの本質と魅力を学びます。</p> <p>【後期】結婚という形態はどのように始まり進化してきたのでしょうか。人類の長い歴史をたどり、結婚の始まりから現代に至るまでの変化を時代ごとに検証し、宗教が結婚に与えた影響についても考えていきます。また、日本の結婚の歴史的变化と風習やしきたりの意味について考察します。</p>			
到達目標	<p>「結婚」の意味を理解し、挙式スタイルの種類と特徴、挙式・披露宴の基本的な流れと意味・内容を習得する。</p> <p>日本及び欧米の結婚式の歴史と慣習を学び結婚に関する知識を深める。</p>			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード (日本ブライダル文化振興協会) 3,850円			
授業計画	1 イントロダクション 結婚とは	1 日本の宗教と結婚式 (神道・仏教・キリスト教) 結婚の起源		
	2 結婚の法的意義、成立、要件	2 日本の結婚式の歴史(1) 古代・平安時代		
	3 挙式スタイル キリスト教式①	3 日本の結婚式の歴史(2) 鎌倉・室町・江戸時代		
	4 挙式スタイル キリスト教式②	4 日本の結婚式の歴史(3) 明治・昭和時代・現代		
	5 挙式スタイル 人前式、シビルマリッジ	5 結婚に関する文化・しきたり(1) 六輝・忌み言葉		
	6 挙式スタイル 神前式①	6 結婚に関する文化・しきたり(2) 見合い		
	7 挙式スタイル 神前式②	7 欧米の結婚式の歴史(1) 古代		
	8 挙式スタイル 仏前式	8 欧米の結婚式の歴史(2) 中世~近世		
	9 披露宴のスタイル、進行①	9 欧米の結婚に関する慣習		
	10 披露宴のスタイル、進行②	10 宗教と結婚式(1) キリスト教・ユダヤ教		
	11 披露宴のスタイル、進行③	11 宗教と結婚式(2) イスラム教・ヒンズー教		
	12 挙式・披露宴 まとめ	12 欧米の結婚式の実情 イギリス・フランス イタリア・アメリカ		
	13 期末試験の解答・解説	13 総括及びフィードバック (期末試験の講評・解説) 世界の結婚祝いの現状		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	<p>A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優</p> <p>B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良</p> <p>C：評価試験 45%以上、出席率 60%以上、平常点 可</p> <p>D：評価試験 45%未満、出席率 60%未満、平常点 不可</p>			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ビューティースタ일리ストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数：4単位	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：東海林 恵 / 倉 奈央子			
	実務経験：有・無	実務経験内容： ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り ホテルでのウェディングプランナーをはじめゲストサービス・フロントにて勤務		
授業概要	前期は校内での模擬挙式の企画・運営・施行を行います。 後期は高校生を対象に「ブライダル見学会」のイベントの企画・運営・施行を行います。 ITHBの入学を検討している高校生をお招きし、ブライダル科の魅力を伝えることを目的とします。 チームワークの大切さを学び、ブライダル科の授業で学んだことを生かし1年生の集大成となるイベントを創りあげます。			
到達目標	・イベントプランニングのノウハウを学ぶ ・チームビルディングを学び、全員でひとつのイベントを創りあげる			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書教材	教科書なし			
授業計画	1 授業概要説明、チームビルディング	1 後期授業概要説明、テーマ決め		
	2 模擬挙式役割、テーマ決め	2 役割決め、演出内容検討		
	3 チームごとに準備①	3 演出内容決定、チームでTODOリスト作成		
	4 チームごとに準備②	4 チームごとに準備①		
	5 チームごとに準備③	5 チームごとに準備②		
	6 チームごとに準備④	6 チームごとに準備③		
	7 ステイマナー研修企画・準備	7 チームごとに準備④		
	8 ステイマナー研修準備	8 リハーサル（部分）		
	9 チームごとリハーサル①	9 部分リハーサル振り返り、チームごとリハーサル		
	10 チームごとリハーサル②	10 リハーサル（通し）①		
	11 模擬挙式運営①	11 リハーサル振り返り、チームごとリハーサル		
	12 模擬挙式運営②	12 リハーサル（通し）②		
	13 振り返り、共有、後期に向けて	13 リハーサル振り返り、最終準備		
成績評価方法	出席状況、意欲やチームワークを意識した取り組み姿勢や、レポートなどの提出物を評価します。イベント当日の出席は必須とします。（公欠以外の欠席はD評価）			
成績評価基準	A：出席率90%以上、授業取り組み姿勢 優 B：出席率75%以上、授業取り組み姿勢 良 C：出席率60%以上、授業取り組み姿勢 可 D：出席率60%未満、授業取り組み姿勢 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期・ <input type="checkbox"/> 後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐竹 裕子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：専門式場にて美容師歴17年・ゲストハウスにてプランナー歴15年		
授業概要	<p>【前期】一生に一度の輝かしい日をサポートできる人材になるために、ブライダルファッションの知識とマナーを学びます。ブライダルシーンのみならず、フォーマルシーンにも役立つ知識を学びます。</p> <p>【後期】花嫁にドレスを美しく着付けるためには、完璧なフィッティング技術と豊富な商品知識が必要です。実習を交え、両面から学びます。新郎タキシードのフィッティングの知識と技術も学びます。</p>			
到達目標	ブライダルファッション全般及び、フォーマルシーンでの衣装についての知識を習得する。 花婿花嫁に衣装を美しく着付け、さらにトータルコーディネートできる技量の習得			
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：フォーマルスベシヤリスト検定準2級			
教科書教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム (Weddings Beautiful Japan) Jafa フォーマルウエア・ルールブック(カラー)(日本フォーマル協会) ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付)			
授業計画	1	【イントロダクション】 衣装業界・貸衣装業界について	1	衣装室の使い方、衣装の扱い方
	2	【新婦洋装】 ドレスのディテール(ライン・ボディス・ネックライン)、(スリーブ・ウエストライン・スカート他)	2	衣装の種類、小物の種類、展示の方法
	3	【新婦洋装】 ドレスの素材・装飾・ドレスのサイズ、ドレスの小物(ベール・グローブ・ヘッドドレス)	3	【フィッティング準備】 サイズを測る、フィッティングの順序
	4	【新婦洋装】 ドレス小物(アクセサリ・ブーケ・パニエ・アンダーウェア)	4	ボディを使用したドレスフィッティング
	5	【新郎洋装】 洋装の歴史、種類、モーニングコート・タキシードの特色	5	ボディを使用したドレスフィッティング(実践)
	6	【ウエディングドレスのデザイン】 デザイン画を作成	6	【トータルコーディネート】 相手に合うドレスのセレクト(サイズ/カラー等)
	7	【ウエディングドレスのデザイン】 デザイン画の発表	7	【トータルコーディネート】 ドレスフィッティング 実践
	8	【列席者衣装】 フォーマルウェア(メンズ/レディース) 正礼装・準礼装・略礼装	8	【トータルコーディネート】 自分に合うドレスと小物類の選択
	9	【親族の衣装】 両家両親・仲人夫妻・兄弟姉妹の衣装	9	【トータルコーディネート】 ドレスフィッティング 実践
	10	【ブライダルパーティ】 ブライダルパーティの意味と役割、それぞれの衣装	10	【新郎衣装】 フィッティングの仕方、実践
	11	【ゲストドレスの選択】 結婚式に友人として出席する場合、親族として出席する場合	11	【花嫁のアテンド】 ドレスを着た花嫁のアテンドテクニック
	12	【グループワーク】 イメージに合わせたドレスのセレクト・発表準備	12	【花嫁のアテンド】 新郎新婦の美しい立ち居振る舞い
	13	期末試験 解答・解説 イメージに合わせたドレスの発表	13	期末試験解答・解説
成績評価方法	下記評価基準に基づく 実習の成果と総合評価			
成績評価基準	<p>A：評価試験90%以上、出席率90%以上、平常点 優</p> <p>B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良</p> <p>C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可</p> <p>D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可</p>			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：浅澤 擁子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当			
授業概要	Ⅰ 和の婚礼衣装を始め和服全般の知識を学び、「きもの文化検定」に繋げる。 Ⅱ 着物を一人で着る（自装）、同時に和装に於ける立ち居振る舞いを学ぶ。				
到達目標	Ⅰ 着物全般の知識を習得し、婚礼の現場で活躍出来る事を目指します。 Ⅱ 美しく着物を着付け、美しい立ち居振る舞いを身に付ける。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：きもの文化検定				
教科書 教材	「日本のドレスコーディネーター育成プログラム」（洋装と兼用） 「きもの基本」（きもの文化検定公式教本Ⅰ）				
授業計画	1 花嫁衣裳の種類と小物類	1 着付けの準備（補整用ベルト作成）			
	2 花嫁の髪型・髪飾り・被り物	2 肌襦袢～長襦袢を着る			
	3 打掛の試着	3 肌襦袢～長襦袢を着る			
	4 花婿の衣裳（種類・家紋）列席者の衣裳	4 肌襦袢～長襦袢～着物を着る			
	5 女性の着物と帯の種類	5 肌襦袢～長襦袢～着物を着る			
	6 男性の着物・子供の着物・帯の種類	6 肌襦袢～長襦袢～着物を着る			
	7 着物の素材と特徴	7 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ（結ぶ手順を学習）			
	8 着物の模様（種類と模様付け）	8 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	9 羽織・コートの種類、季節の着物	9 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	10 着物・帯・小物類の手入れと収納	10 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	11 浴衣の着付け（自装）半幅帯の結び方	11 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	12 浴衣の着付け、期末試験概要	12 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	13 浴衣の着付け、期末試験解説	13 実技試験（自身で着付ける）			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験90点以上、出席率90%、平常点 優 B：評価試験70点以上、出席率80%、平常点 良 C：評価試験50点以上、出席率60%、平常点 可 D：評価試験50点未満、出席率60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	トータルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース			授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期・ <input type="checkbox"/> 後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年			
授業概要	ヘアメイクを基本から学ぶことにより、自分の綺麗、華やかさを引き出す感覚を身に付けていきます。また、ホテル・ブライダル業界において必要な好印象でバランスの良いヘアメイクをセルフで練習していきます。				
到達目標	好印象なヘアメイクが出来るようになる。 社会人として通用するセルフヘアメイク技術の習得。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	ヘアブラシ(シャトリ/猪毛・小) (飛川商店) メイクアップブラシ(DUcare ドゥケア化粧筆 高級天然毛ブラシセット 12本セット) 美容用品(ヘアピン類・ヘアスプレー等) ※男子学生はヘアブラシ・メイクアップブラシ・美容用品 不要				
授業計画	1 基本好印象ヘアメイク説明				1 基本ヘアメイク チェック
	2 シニヨンデモンストレーション、メイク説明				2 髪型印象別説明
	3 基本ヘアメイク デモンストレーション				3 ヘアメイク実習①
	4 基本ヘアメイク セルフヘアメイクチェック				4 ヘアメイク実習②
	5 基本ヘアメイク実習①				5 ヘアメイク実習③
	6 基本ヘアメイク実習②				6 ヘアメイク実習④
	7 基本ヘアメイク実習③				7 グループワーク ブライダルトータルプロデュース①
	8 ヘアアレンジ デモンストレーション				8 グループワーク ブライダルトータルプロデュース②
	9 ヘアアレンジ実習 相モデル				9 グループワーク ブライダルトータルプロデュース③
	10 セルフヘアアレンジ				10 セルフヘアメイク トータルプロデュース①
	11 基本ヘアメイク実習①				11 セルフヘアメイク トータルプロデュース②
	12 基本ヘアメイク実習②				12 セルフヘアメイク トータルプロデュース③
	13 基本ヘアメイク実習③				13 セルフヘアメイク トータルプロデュース④
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	サービスオペレーション		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストylistコース		授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：柳堀 絵里菜			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	1年次前期は、サービスマンとしての礼儀作法や、サービス用語を中心に基礎知識を身に付ける。 また前期終了時までには、夏季企業実習に向けての最低限の技術（トレイ・皿持ち・備品の名称）を習得することを目的とする。			
到達目標	お客様のお出迎えからお見送りの一連のサービスの流れを理解し、実践できる。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書教材	ホテルテキスト 料飲I レストラン・宴会編（ウィネット）			
授業計画	1 【サービスマンとしての礼儀作法】 ・接客7大用語の習得 挨拶とお辞儀の角度・サービス用語や備品の名称 お客様のご案内・チェアサービス			
	2 【宴会業務の基礎】 宴会の種類と宴会予約と婚礼予約の留意点・			
	3 【名称の確認】 チャイナウェア・シルバーウェア・グラスウェアセット			
	4 【名称の確認】 チャイナウェア・シルバーウェア・グラスウェアセット テスト			
	5 【トレイサービス/皿持ち】・トレイサービス			
	6 【トレイサービス/皿持ち】・トレイサービスから皿持ち			
	7 【トレイサービス/皿持ち】・皿持ちからサービス			
	8 【飲料サービス】 ドリンク（飲料の基本）・チューリン・ポットサービス（コーヒー紅茶）			
	9 テーブルマナー			
	10 期末テストに向けての振り返り①			
	11 【宿泊サービス①】 ホテルの組織図と宿泊部門の役割・ホテルのホスピタリティー・宿泊部門の業務			
	12 期末テストに向けての振り返り②			
	13 期末テスト返却			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	色彩検定Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：黒川 裕子			
	実務経験：○・無	実務経験内容：各種学校にて、色彩検定、パーソナルカラーなどの検定対策講座を行っている。色彩検定では、奨励賞を受賞するなどの実績を積んでいる		
授業概要	色の基礎を学習し、冬期の色彩検定3級合格を目指します。 検定対策として、合格するための大切なポイントや覚えるコツなどを分かり易く教えます。配色カードを使い色の表現方法を学び、作品作成などを通して表現力に磨きをかけていきます。検定取得に加え、色の知識を仕事や日常生活に役立てるよう楽しみながら『色を見る力、使いこなす力』を養い2年次に繋げます。			
到達目標	色の基本を知り、ブライダルの業界で色を活用できるようになる 色彩検定3級取得する			
検定資格	なし・(必修)・任意 名称：色彩検定3級			
教科書 教材	色彩検定公式テキスト3級編 / 過去問題集3級(最新版) 色彩検定協会 新配色カード199b / 新配色カード199用演習台紙(トーンマップ) 日本色研事業(株) 色彩活用研究所オリジナル添削問題 / 検定対策用問題(模擬試験用) 色彩活用研究所(株)			
授業計画	1	オリエン・色の基本①・カラーワーク	1	オリエン・前期復習
	2	色の基本②	2	色の視覚効果①
	3	配色の基本① トーン配色	3	色の視覚効果②
	4	配色の基本② 色相配色	4	ファッション
	5	色の心理効果①	5	インテリア
	6	色の心理効果②	6	検定対策①
	7	光と色/色名	7	検定対策②
	8	配色の応用① グラデーション	8	検定対策③
	9	配色の応用② アクセント・セパレーション	9	テーマ別カラーレッスン
	10	混色	10	テーマ別カラーレッスン
	11	眼	11	テーマ別カラーレッスン
	12	配色イメージ・配色まとめ	12	テーマ別カラーレッスン
	13	期末試験 返却・振り返り	13	期末試験 返却・振り返り
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験55%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験55%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフォト	科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティースタylistコース	授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位
担当	講師名：戸嶋 穂高		
	実務経験：有 無	実務経験内容：写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に人物・建物・商品と幅広い撮影を行なっている。	
授業概要	ブライダル業界の中でのカメラマンの役割 写真の基礎知識 実際の撮影体験 写真撮影の知識を通じて写真を利用するための手がかりとする		
到達目標	ブライダルフォトを通じて写真撮影の正しい知識を身につける		
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：		
教科書 教材	なし		
授業計画	1 イントロダクション：なぜ写真を学ぶのか		
	2 ポートレートとは		
	3 構図について		
	4 写真の歴史とブライダルの商品について		
	5 商品撮影をしてみよう		
	6 光とは何か		
	7 写真を組み合わせる		
	8 模倣から始めよう		
	9 写真に文字を入れてみよう		
	10 写真を組み合わせてみよう		
	11 セルフ写真館体験		
	12 ワークショップ・テスト対策		
	13 試験返却・振り返り		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく		
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可		

25 年度シラバス（授業計画）

科目名	業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	西田 篤史			
	実務経験：有・無	外資系ホテル、日系ホテル及びブライダル企業等にて10数年勤務経験有。		
授業概要	実習、就職後の業界と職務への意識差異の発生を防ぐべく、別授業での詳細の学習別に、業界トレンドやマーケット、職務を知識として学び、授業横断的に役立つことを目的とする。また、ゲスト講話を授業に盛り込み、プロスタッフのマインドやスキルを直に聞くことで、業界を目指す上での意識向上と狭視野からの脱却を目的とする。			
到達目標	業界での就業に必要な基本的な知識やマインドなどを習得し、また、現在の視野を更に広げ、考えを深める。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	パワーポイント、プリントを使用 (全授業にて、雑誌、業界紙、企業HPなどを利用)			
授業計画	1『導入授業』⇒「講師自己紹介、講義主旨説明、アイスブレイク、アンケートタイム」			
	2『結婚・結婚式の基礎知識』⇒「結婚式とは、結婚式という商品とは」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	3『結婚式を知る①』⇒「結婚式までのながれ、ブライダルトレンド数値、結婚式を行なう場所の種類」			
	4『結婚式場を知る①』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク」 ※会場パンフレットを使用			
	5『結婚式場を知る②』⇒「結婚式場プレゼンテーションワーク発表」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	6『結婚式の仕事を知る②』⇒「コラボレーション授業②（ゲスト授業）」 ※P コース ⇒ ブライダル企業 BS コース ⇒ 衣裳企業（もしくはフリードレススタイリスト）			
	7『結婚式のアイテムを知る①』⇒「ブライダルアイテムトレンド①（FB）」			
	8『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド②（進行演出）」			
	9『結婚式のアイテムを知る②』⇒「ブライダルアイテムトレンド③（引出物）」			
	10『結婚式の仕事を知る③』⇒「コラボレーション授業③（ゲスト授業）」 ※P コース ⇒ ブライダル企業 BS コース ⇒ 衣裳企業（もしくはフリードレススタイリスト）			
	11『結婚式の仕事を知る③』⇒「結婚式の仕事の種類と役割」＋「結婚式トレンド動画視聴」			
	12『筆記試験』対策			
	13 筆記試験 解答・解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：期末試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：期末試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：期末試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：期末試験 60 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ユニバーサルマナー		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：栞原 和希			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ユニバーサルマナー2級所持 2年間の学生教育実施		
授業概要	「ユニバーサルマナー検定資格取得講座」へ向け、興味を持って取り組めるように事前学習を実施。多様性を理解し、様々な場面で積極的に行動できる学生を育成する。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の現状と人の多様性を知る。 ・ 様々な障がいを持つ方の不安を知り、お手伝いの必要性に気付く。 ・ 社会的弱者についての理解をし、助力できるようになること。 			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：ユニバーサルマナー検定2・3級（一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会） 6月実施			
教科書 教材	講師作成資料			
授業計画	1 ユニバーサルデザイン（マナー）とバリアフリーの概要と解説			
	2 多様性の理解Ⅰ 日本社会の現状（高齢化社会）			
	3 多様性の理解Ⅱ 加齢による身体的変化の特徴			
	4 各種疑似体験とワークショップⅠ 高齢者（階段上り下り、金銭授受）			
	5 多様性の理解Ⅲ 視覚・聴覚障がいの理解			
	6 各種疑似体験とワークショップⅡ ①アイマスク体験 ②言葉を手（体）で表現し伝える			
	7 多様性の理解Ⅳ 車椅子利用者への理解			
	8 各種疑似体験とワークショップⅢ 車椅子自走体験			
	9 多様性の理解Ⅴ 内部障がいの理解			
	10 多様性の理解Ⅵ 知的・精神障がいの理解			
	11 多様性の理解Ⅶ LGBT への理解			
	12 グループワーク 学んだ事に対する自身の気持ちや気づきを共有			
	13 多様性についてのまとめ			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	料理解説			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：大久保 昇				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。			
授業概要	<p>飲食業従事者にとって、料理の知識は必要不可欠である。 結婚披露宴のサービス時やウェディングプランナーの打ち合わせ業務時においても、お客様からの料理に対する質問があった場合には、速やかな返答（説明）が必要となってきます。 又、就職先がホテルであった場合は、レストランでの業務になる可能性もあり、その際に料理の基本知識はなくてはならないものです。ここでは、フランス料理を中心とした基本知識の習得を目指します。</p>				
到達目標	フランス料理のフルコースの名前、サービス順序、よく使われる食材の名称（日本語・英語・フランス語）など、現場に必要な最低限の知識を学ぶ。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：ホテルビジネス実務検定試験				
教科書 教材	ホテルテキスト 料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウイネット） ※バンケットオペレーションⅠ/Ⅱと併用				
授業計画	1.西洋料理の概要				
	2.アミューズ・オードブルについて				
	3.スープ・パンについて				
	4.魚料理について				
	5.グラニテ・ワインについて				
	6.肉料理について				
	7.デザート・チーズについて				
	8.テーブルマナーについて				
	9.テーブルマナーについて				
	10.日本料理について				
	11.中国料理について				
	12.朝食ビュッフェについて				
	13.披露宴・2次会料理について				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験70%以上、出席率85%以上、平常点優 B：評価試験50%以上、出席率70%以上、平常点良 C：評価試験30%以上、出席率60%以上、平常点可 D：評価試験30%未満、出席率60%未満、平常点不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ホスピタリティ		科目区分	専門科目
対象	昼間部 観光科・鉄道科・エアライン科・テーマパーク科 全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：黒坂 明子			
	実務経験：☑	無	客室乗務員	
授業概要	ホスピタリティマインドとは【相手の立場に立って考え相手を慮る心】です。ホスピタリティの精神を理解し、おもてなしの心を感じよく表現できる人材の育成を目的とします。心理学の知見を応用し行動変容の重要性を学び、自己肯定感を高めることからスタートします。様々なワークを通し、おもてなしの実例に触れながら共に考え、ITHの教育理念に基づいた「ホスピタリティ豊かな人材の育成」のゴールを目指します。			
到達目標	あらゆるタイプの人とも上手に交流できるようになる 周りからみられている自分のイメージを確認し、自己改善を図る おもてなしの心を形にすることができるようになる			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ホスピタリティマインド養成ワークブック (ホロス人材開発研究所・高畑吉宏)			
授業計画	1 オリエンテーション・・・ホスピタリティとは・定義とゴールの確認、自分自身のフィードバック			
	2 ホスピタリティマインドの理解・・・ホスピタリティマインドとおもてなしの心			
	3 自己理解・自己受容・・・まずは自分を知ろう 心理学による自己分析			
	4 自己理解・自己受容・・・人との関わり方において強み弱みに気づき、自己改善に繋げる			
	5 ホスピタリティの確立・・・自己肯定感を高める プラス思考とプラスの視点			
	6 他者理解・他者受容・・・価値観とは グループ討議			
	7 他者理解・他者受容・・・自分や他者のものの見方や考え方の違いを知る			
	8 ホスピタリティの発揮・・・印象ゲーム 他者目線からの自分のイメージを知る			
	9 ホスピタリティの発揮・・・自画像と他画像の違い 第一印象の重要性 心の4つの窓			
	10 豊かな触れ合い・・・ストロークとは 心の栄養物			
	11 豊かな触れ合い・・・人との交流に欠かせないプラスのストローク			
	12 ホスピタリティサービスの本質・・・モノ的なサービスとヒト的なサービス CSとお客様の心理			
	13 ホスピタリティ企業のもてなしから・・・「おもてなしの心」を「形」に・・・			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 A B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 B C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 C D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 D			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	BC 技能検定対策			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース ・ビューティスタイリストコース			授業形式	講義
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：東海林 恵				
	実務経験： 有・無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り			
授業概要	ブライダル業界についての理解を深めるとともに、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会が実施する国家検定ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。				
到達目標	ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を目指します。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：ブライダルコーディネーター技能検定3級				
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード(日本ブライダル文化振興協会)				
授業計画	1 ブライダルコーディネーター技能検定とは、結婚の定義、結婚の歴史				
	2 ブライダル市場				
	3 挙式（教会式・人前式・仏前式）				
	4 新規接客業務				
	5 成約後打合せ業務				
	6 衣装、花、美容				
	7 料飲、サービス、会場レイアウト				
	8 トラブル対応、クレーム対応、著作権				
	9 筆記試験過去問①				
	10 筆記試験過去問②				
	11 筆記試験過去問③				
	12 実技試験対策①				
	13 実技試験対策②				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルフラワーⅠ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティースタylistコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：清水 由紀子			
	実務経験： 有・無	実務経験内容：カルチャースクール他で講座を行う ちば愛犬動物フラワー学園フラワーデザインコースでブライダルフラワー学担当		
授業概要	ブライダルにおいて花は華やかさを演出するものとして、またおもてなしの気持ちを表わすものとして大事である。ブライダルと花についての講義から知識を深めていく。生花やアーティフィシャルフラワーを使った実習を取り入れて花に親しんでもらう。			
到達目標	ブライダルの中での花の役割を理解する。 ワイヤリングやリボンワークなどの技術の習得			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 花の基礎知識			
	2 道具の基礎知識			
	3 リングピロー作成			
	4 ブライダルのフラワーの歴史			
	5 ブートニア作成			
	6 ウェディングブーケの基礎知識			
	7 ブーケ作成			
	8 フラワーアクセサリーについて			
	9 コサージュ作成			
	10 行事と植物			
	11 二十四節気 季節の花			
	12 会場装飾について			
	13 ウェルカムボード作成			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく 出席率重視			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	ヘアメイク I			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ				
	実務経験：有・無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年			
授業概要	イベント制作に向けてトータルイメージを提案し、表現できるようにグループで実習していきます。				
到達目標	トータルイメージの発想力、表現力、提案力の習得 トータルコーディネートの提案ができるようになる				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 ヘアメイク デモンストレーション①				
	2 ヘアメイク デモンストレーション②				
	3 相モデルでのヘアアレンジ①				
	4 相モデルでのヘアアレンジ②				
	5 相モデルでのヘアアレンジ③				
	6 グループワーク トータルコーディネート①（ドレス、小物合わせ、ヘアメイク）				
	7 グループワーク トータルコーディネート②（ドレス、小物合わせ、ヘアメイク）				
	8 グループワーク トータルコーディネート③（ドレス、小物合わせ、ヘアメイク）				
	9 グループワーク トータルコーディネート④（ドレス、小物合わせ、ヘアメイク）				
	10 セルフヘアメイクプロデュース①				
	11 セルフヘアメイクプロデュース②				
	12 セルフヘアメイクプロデュース③				
	13 セルフプロデュースヘアメイク④				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

25年度シラバス（授業計画）

科目名	企業実習		科目区分	専門科目	
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	実習	
実施期	1年 前期・後期	単位数	6単位	時間数	200時間
担当	実習担当者				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：各企業現場指導者より			
授業概要	<p>ブライダル・ホテル企業に出向き、授業では学ぶことのできない接客をはじめとする業務を実際の体験を通して理解する。</p> <p>ブライダル業界人になる為の心構えや接客、社会人としてのマナーを習得し、精神的な成長、かつ、技術的な成長を成し遂げて、社会に出るための準備を目的とする。</p>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・実践業務を学び、知識と技術の向上 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>【実習内容】 各企業の館内及び施設見学、接客ルールやマナーを学ぶ</p> <p>【ホテル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レストランサービス（朝・昼・夜） ・宴会サービス ・バンケットサービス ・ロビーサービス ・客室サービス <p>【ブライダル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルプランナー／アシスタント ・音響、照明、映像オペレーター／アシスタント ・衣裳アシスタント ・ウェディングキャスト ・ゲストリレーション 				
成績評価 方法	企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する				
成績評価 基準	<p>R：実習修了時間 200時間以上</p> <p>D：実習修了時間 200時間未満</p>				